

技術者の見た「古事記」

芦田大蔵

1、古事記の謎

- ①作成の謎 和銅5年 養老4年
- ②秘匿の謎
- ③もてはやしの謎
- ④無視の謎

2、序文の書き出し

原文 臣安万侶言

- ① 臣安万侶が命じる
- ② 臣安万侶が申し上げます。 次田真幸著「古事記」
- ③ 天皇に忠実な臣下安万侶が、ここに奏上します。 福永武彦訳「古事記」

3、古事記の書き出し

天地初発之時 於高天原 成神名 天之御中主神

次高御産日神 次神産巢日神。

此三柱神者 独神成坐而隱身也。

せかい
世界ができたそもそものはじめ、
てん ち
まず天と地ができあがりますと、それといっしょに
にほんじん せんぞ あめのみなかぬしのかみ かみ てん うえ
われわれ日本人のいちばんご先祖の、天御中主神とおっしゃる神さまが、天の上
たかまのほら う たかみむすひのかみ かみむすひの
の高天原というところへお生まれになりました。そのつぎには高皇産靈神、神産靈
かみ ふたかた う
神のお二方がお生まれになりました。

「古事記物語」 鈴木三重吉(原書房)

4、般若心経

観自在菩薩 行深般若波羅密多時 照見五蘊 皆空度一切苦厄 舍利子 色即是空
空即是色

序文(第一部)

	臣安万呂	言
夫		混元既凝
		氣象未効
		無名無為
		誰知其形
然	乾坤初分	參神作造化之首
	陰陽斯開	二靈為群品之祖
所以	出入幽顯	日月彰於洗目
	浮沈海水	神祀呈於滌身
故	太素杳冥	因本教而識孕土產嶋之時
	元始綿邈	賴先聖而察生神立人之世
寔知		懸鏡吐珠而百王相統
		喫劍切蛇以萬神蕃息
與		議安河而平天下
		論小濱而清国土
是以	番仁岐命	初降于高千嶺
	神倭天皇	經歷于秋津島
	化熊出川	天劍獲於高倉
	生尾遮徑	大鳥導於吉野
	列儂攘賊	
	聞歌伏仇	
即	覺夢而敬神祀	所以稱賢后
	望烟而撫黎元	於今伝聖帝
	定境開邦	制于近淡海
	正姓撰氏	勤于遠飛鳥
雖		步驟各異
		文質不同
莫不		稽古以繩風猷於既頽
		照今以補典教於欲絕



衝撃の報告

古事記を原文で読み、

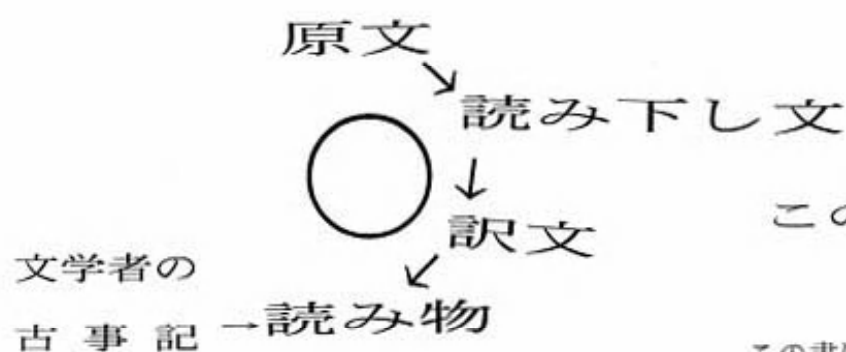
- ① 歴史捏造の命令文
- ② 史実を神話化の宣言
を発見

そこで、この書で

神話に隠された史実の
調査結果を報告する



古事記の読み方の比較



この書の購入方法

この書は、書店に並んでいません。

最寄の書店で、題名（技術者の見た古事記）、

著者（芦田大蔵）、

発行書店（新泉）

を告げて、購入申し込みをおこなってください。

2000円を払うと、5円のおつりです。

それで、あなたとご縁ができます。